

公益財団法人鉄鋼環境基金
第52回通常理事会議事録

日時 令和5年3月7日(火) 10:00～11:00

場所 鉄鋼会館4階 第2会議室
東京都中央区日本橋茅場町三丁目2番10号

理事総数8名、監事総数2名

出席者 理事7名、監事2名

専務理事	亀谷 岳文	公益財団法人鉄鋼環境基金事務局長(議事録作成者)
理事	岡田 光正	環境省環境研究総合推進費プログラムディレクター ・広島大学名誉教授・放送大学名誉教授
〃	竹内 浩士	一般社団法人 産業環境管理協会執行理事
〃	小澤 純夫	一般社団法人日本鉄鋼協会専務理事(業務執行理事)
〃	田村 潤一	一般社団法人日本鉄鋼連盟技術・環境部長
〃	泉山 雅明	日本製鉄株式会社環境政策企画部長
〃	井上 尚和	株式会社神戸製鋼所安全・環境部シニアプロフェッショナル
監事	高村 守	公認会計士
〃	柏原 史隆	鉄鋼スラグ協会総務部長

議事概要とその結果

1. 定刻、事務局から、出席理事7名を確認、定款第46条の定足数を満たしているので、理事会の成立を宣するとともに、定款第45条に基づき、大河内理事長が欠席のため、亀谷専務理事が議長を代行した。

2. 決議事項

- 第1号議案 令和5年度事業計画書(案)承認の件

議長は、本案を上程し、事務局より令和5年度事業計画書(案)について説明を行った。一部文章の表現に異議があったため、その文章を修正し、議長が可否を諮ったところ全員異議なく修正案を承認した。

修正前：1. (6)助成件数：今年度は、地球環境分野、資源循環分野への助成を全体の概ね1/2とします(目標値)。

修正後：概ね1/2を目安とします。

(コメント)

- ・「地球環境問題」や「カーボンニュートラル」などの言葉は、分野の範囲が広いので、言葉の提示方法が適切か見直す必要がある。
- ・「鉄鋼製造にかかわる環境保全技術課題に関する研究」に重点を置くのか、広い視野から環境保全技術課題に取り組むのかを、2023年度に明確にする。

第2号議案 令和5年度収支予算書(案)承認の件

議長は、本案を上程し、事務局より令和5年度収支予算書(案)について説明を行い、議長がその可否を諮ったところ全員異議なく原案を承認した。

第3号議案 技術委員の委嘱について

議長は、本案を上程し、事務局より次期技術委員の委嘱について説明を行い、議長が一人ずつその可否を諮ったところ全員異議なく原案を承認した。

(再任)

鵜野 伊津志	九州大学応用力学研究所 特任教授
大塚 直	早稲田大学法学学術院 教授
風間 ふたば	山梨大学 理事・副学長、地域人材養成センター長
御福 浩樹	日本製鉄株式会社
近藤 裕昭	(一財) 日本気象協会 事業本部 参与
酒井 伸一	(公財) 京都高度技術研究所副所長、大阪工業大学客員教授、 京都大学 名誉教授
高岡 昌輝	京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻 教授
濱野 眞一	株式会社神戸製鋼所
古米 弘明	中央大学研究開発機構 機構教授、東京大学 名誉教授
松田 和秀	東京農工大学農学部附属広域都市圏 フィールドサイエンス教育研究センター教授
山室 真澄	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授
山本 彰	JFE スチール株式会社
山本 和夫	アジア工科大学暫定学長、東京大学 名誉教授 (一財) 造水促進センター 理事長

(任期：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで)

3. 報告事項

事務局より亀谷専務理事が以下の報告をした。

- ・第44回(2023年度)環境助成研究の募集について
- ・代表理事(理事長、専務理事)の職務執行状況

4. 閉会

議長は、以上をもって上程された提案議案の全ての審議を終了したので、閉会を宣した。
以上

公益財団法人鉄鋼環境基金第52回通常理事会の議事を証するため、出席した代表理事及び監事はここに記名押印する。

令和5年3月7日

代表理事 亀谷 岳文

監 事 高村 守

監 事 柏原 史隆